



ダブルスタンダード (東 1:3925)

バリュエーション判断
前回 NR ⇒ NR
(2017.12.1)
目標株価
-円

説明会:2018年11月29日

担当:岸 和夫

【連結】	(百万円、%、円:権利落ち修正後、Q/四半期、会/会社計画、予/エース経済研予想)										
決算期	売上高	伸率	営業利益	伸率	経常利益	伸率	当期利益	伸率	EPS	配当	
2019/3	2Q累	1,302	30	456	47	460	48	306	49	45.6	0.00
2017/3		1,364	44	406	58	408	64	266	68	42.3	16.50
2018/3		1,997	46	551	36	559	37	324	22	48.5	20.00
2019/3	会	2,650	33	850	54	854	53	546	69	81.4	24.00
2019/3	予	2,650	33	850	54	854	53	546	69	81.4	24.00

【セグメント情報】	19/3期2Q	【PER】	【財務指標】	19/3期2Q
WEBマーケティング事業	100%	17/3 98.8	BPS	214.7円 株価(12/4終値) 4,180円
		18/3 86.1	純資産	1,443百万円 売買単位 100株
		19/3予 51.4	総資産	1,744百万円 発行株数 6,720千株
			時価総額	28,089百万円 予想PSR 19.5倍

注: EPS、BPSは自己株式を除いて計算。
18年4月1日付で1株→2株の株式分割を実施。

<注目ポイント>

1 「ビッグデータ関連事業」と「サービス企画開発事業」の両輪で、企業の事業を支援

同社は、ビッグデータを活用したサービスを提供し、企業に対する事業支援を展開。ビッグデータ関連事業は、独自性を備えたマッチング技術を駆使し、企業が保有するデータ、統計データ、ネット上のデータ(非著作物)など表記方法が異なり、かつ構成・素材の異なる難易度の高いデータを、低価格・高精度で統合した上で、企業の営業支援・業務削減などに繋がる利用価値の高いコンテンツとして提供している。サービス企画開発事業は、ビッグデータ処理で培った情報収集技術、加工・マッチング技術、データクレンジング(不要データの除去)技術などを活用し、企業の新事業・新サービスの企画開発や業務改善に役立つサービスを提供している。

2 8/13日に19/3期通期の上方修正を発表

既存案件の追加受注や新規顧客の獲得が好調に推移、更に新サービス「音声テキスト化システム」、「AI搭載型OCR(手書きや印刷された文字を、イメージスキャナやデジタルカメラによって読み取り、コンピュータが利用できるデジタルの文字コードに変換する技術)請求書読取システム」、「bot(機械による自動発言システム)ブロックシステム」の寄与を見込み、売上高2,400→2,650百万円、営業利益700→850百万円に上方修正。

3 19/3期2Q(累)は30%増収、47%営業増益、既存案件、新規案件ともに順調に拡大

AI・アルゴリズムを活用したデータクレンジングサービス、データクレンジング技術を活用したクライアント向け企画開発サービスの積上げが堅調。新サービスを中心に新規受注が順調に推移。

4 19/3期配当は、4円増配し期末24円

同社は利益還元を重要な経営課題としており、内部留保による財務体質強化を図りつつ、連結配当性向25%を目安に、業績動向を勘案し、配当を実施。

レーティング NR を継続

押し目買い。

19/3 期 2Q(累)決算は 30%増収、47%営業増益

●案件数増加により売上高増加

アップセル・クロスセルを中心に、ストック型案件の受注が堅調。

●業務効率の向上、販管費増加の抑制

計画通りの人員増の実現で人件費は増加も、業務効率の向上(システム品質・業務オペレーションの効率化)により、販管費抑制を維持。

●ストック型

AI・アルゴリズムを活用したデータクレンジングサービス、データクレンジング技術を活用したクライアント向け企画開発サービスの積上げが堅調。

●非ストック型

新サービスを中心に新規受注件が順調に推移。

顧客は不動産、人材関連、結婚、自動車、金融など。

損益状況

(単位:百万円、%)

	金額	売上比	前年同期比 増減率	18.3 期 2Q(累) 売上比
売上高	1,302	100.0	29.8	100.0
売上原価	587	45.1	21.4	48.1
売上総利益	715	54.9	37.5	51.8
販売管理費	259	19.9	23.9	20.8
営業利益	456	35.0	46.6	31.0
経常利益	460	35.3	47.8	31.0

19/3 期通期計画は 33%増収、54%営業増益

損益計画

(単位:百万円、%)

	通期計画	売上比	前期比増減率
売上高	2,650	100.0	32.7
売上原価	1,273	48.0	29.9
売上総利益	1,376	51.9	35.4
販売管理費	526	19.8	13.4
営業利益	850	32.1	54.1
経常利益	854	32.2	52.6

(同社資料よりエース経済研(以下、ARI)作成)

<参考:同社基盤技術>

ビッグデータ関連事業
 「技術の組み合わせ」で
 出来るサービス

- 取得情報活用型サービス
 取得情報に対し、クレンジング技術を活用して高精度のデータを生成。
 競合ポータル分析、営業用のアタックリストとして活用できるデータを提供。
- PDF 情報活用型サービス
 OCR（手書きの文字や印刷された文字を読み取り、データと照らし合わせて文字を判断し、電子テキスト化する装置）で取得した情報を、クレンジング技術で様々な形式に成型加工したデータを提供。
- 顧客データベース活用型サービス
 顧客が保有するデータベース情報を活用した新たなコンテンツの開発・運用を支援。
- 帳票活用型サービス/チラシ活用型サービス
 紙にしかない重要情報をデータベース化。アナログ情報のデジタル化を支援。

ビッグデータ処理に関する
 基盤技術

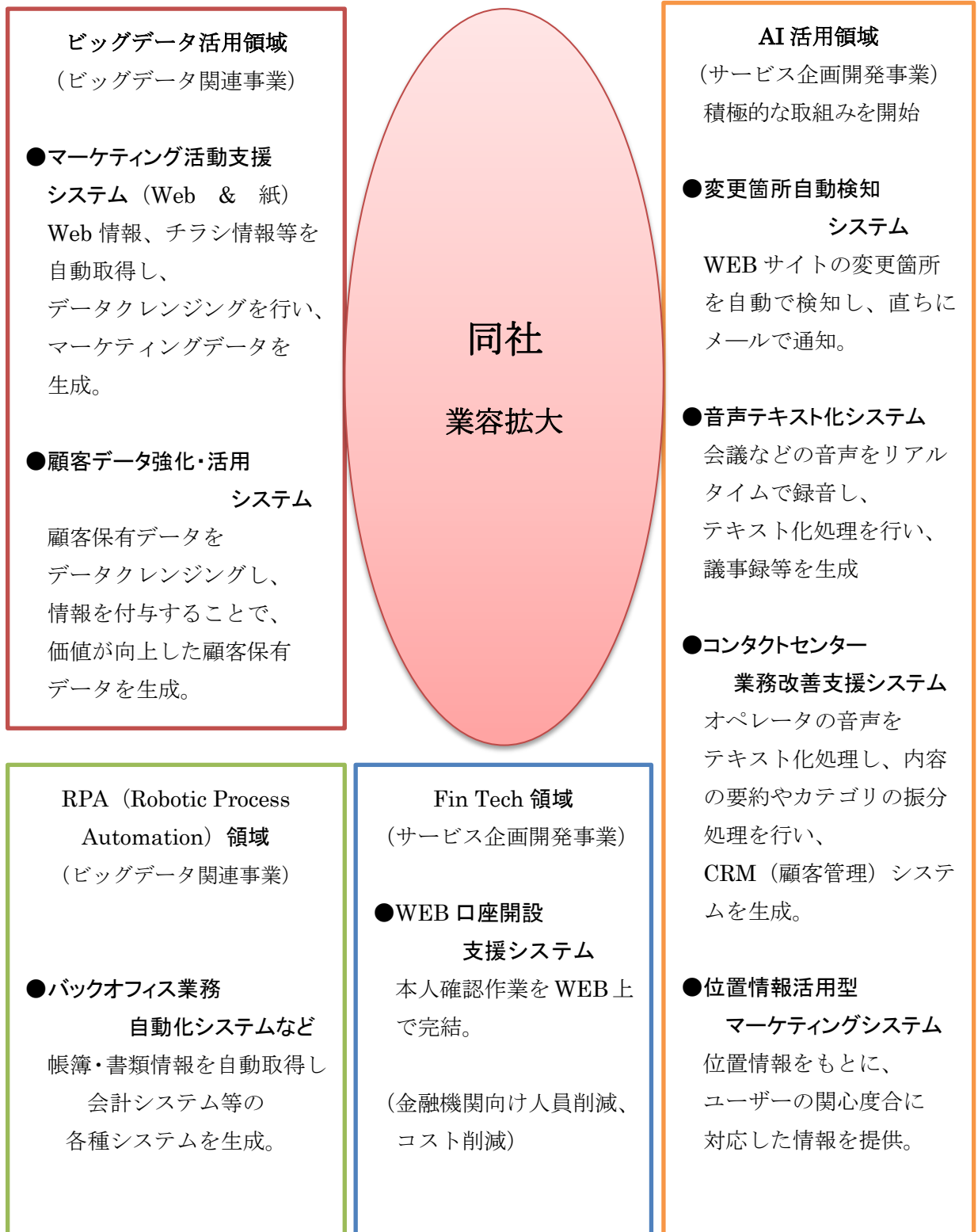
- 1 情報収集
 HTML、PDF、画像、請求書、帳票、音声、その他情報収集
 ↓
- 2 情報抽出
 収集情報のテキスト化・カラム化（同種の複数ものを規則正しく順番に並べたもの）
 ↓
- 3 クレンジング
 テキスト化・カラム化された情報のクレンジング（修正・補正・削除）
 ↓
- 4 マッチング
 揺らぎを含んだデータ同士のマッチング
 ↓
- 5 レコード振分
 クレンジングが完了したレコード（複数の要素を一つにまとめたデータ構造）の振分処理

サービス企画開発事業
 「技術の組み合わせ」+
 「サービス企画開発力」で
 実現するサービス

- 情報収集+情報抽出技術を活かした変更検知システム
 調査対象の情報掲載・更新を自動で定期的にチェック。最新情報の見逃し排除+作業効率化で顧客業務をサポート。
 ・対象サイトの変更を検知
 ・変更情報をメールで通知
- 情報収集+情報抽出+情報加工+マッチング技術を活用した各種サービス
 商品の最安値情報や不動産物件の賃料相場など、様々な情報をクロールで取得し、同社技術を活用し、有益な情報を生成。
 ・最安値情報、賃料相場など
- 情報抽出+情報加工+マッチング技術を活用した各種サービス
 位置情報サービス、議事録生成サービス、CRM システムなど。
- その他企業向けサービス
 ・アグリゲートサイト向けデータ提供サービス
 ・シェアリングエコノミーサービスなど

(同社資料より、ARI 作成)

ビッグデータ関連事業&サービス企画開発事業の事例(開発中含む)



(同社資料より、ARI 作成)

《アナリストによる宣言》

私、岸 和夫は本調査資料に表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。
また、私は本調査資料で特定の見解を表明することに対する直接的または間接的な報酬は、過去、現在共に得ておらず、将来においても得ないことを証明します。

《利益相反に関する開示事項》

- 丸八証券株式会社(以下、丸八証券)は、本資料に掲載された企業の売買あるいは当企業に対し、引受、その他のサービスを提供する場合があります。
- 株式会社エース経済研究所(以下、ARI)は、丸八証券との契約に基づき、丸八証券への資料提供を一定期間、継続的に行うことに対し包括的な対価を丸八証券から得ておりますが、本資料に対して個別に対価を得ているものではありません。
また、銘柄選定も ARI 独自の判断で行っており、丸八証券を含む第三者からの銘柄の指定は一切受けておりません。
- 執筆担当者、ARI と本資料の対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等： 丸八証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第 20 号
加入協会： 日本証券業協会
指定紛争解決機関： 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

■手数料等及びリスクについて

●株式の売買には、約定代金に対して最大 1.188%の手数料(税抜き 1.100%)[ただし、最低手数料 2,160 円(税込み)]が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。
●外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

丸八証券及び ARI 免責事項等

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、丸八証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、当社及び ARI は、何らの責任を負うものではありません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載致しました。ご確認の程、お願い致します。